

CHALLENGE/PICCOLO 感動体験プログラム「見る・聴く・感じる！わくわくクラシック」

「感動体験プログラム」は国内の教育格差縮小に向けた取り組みとして、ソニーグループ株式会社と放課後 NPO アフタースクールがパートナーシップを組み、協働で実施されています。

1月25日(土)築山小学校体育館で、当学童クラブの希望者34名の児童とその保護者の方が参加しクラシック音楽の魅力を体験。プロのアーティストのヴァイオリン（磯 絵里子さん）とピアノ（新居 由佳梨さん）の生演奏を聴いた子どもたちは、自然と首を振ったり足踏みしたりと体でリズムを取り、演奏中は目を離さず聴き入っている様子でした。

始めに、磯 絵里子さんからヴァイオリンについてお話ししていただき、「ヴァイオリンの弦は何で作られているか知っていますか？」という質問に「馬のしっぽ」と答えた子どもたち。実際に弦を外して見せていただくと「おーっ」と声があがりました。また、松脂を塗っている時と塗っていない時の音を聞き比べ違いを知りました。

次に、新居 由佳梨さんからピアノについてお話ししていただき、ピアノの響きと振動を体感しました。ピアノの下に入り、手を触れた瞬間の子どもたちの驚き目が輝いていました。

日々の生活の中で、生の演奏を聴く機会があまりない子どもたち。この時間がとても貴重な体験となり、音楽への興味関心が広がり、子どもたちの成長へと繋がっていくと思います。

